

2026 年 10 月 15 日

ゼブラ 新コーポレートスローガン「かく、その先のこと。」  
ブランドムービーが「2026 66th ACC TOKYO CREATIVITY AWARDS」にて  
最高賞〈総務大臣賞／ACC グランプリ〉を受賞

筆記具メーカーのゼブラ株式会社（本社：東京都新宿区／代表取締役社長・CEO：石川 太郎）は 2026 66th ACC TOKYO CREATIVITY AWARDS（主催：一般社団法人 ACC）において、2026 年 4 月に配信開始した新コーポレートスローガン「かく、その先のこと。」のブランドムービーが、フィルムクラフト部門の最高賞である「総務大臣賞 / ACC グランプリ」を受賞したことをお知らせします。



▲ブランドムービー「かく、その先のこと。」のシーンより

#### ■ブランドムービー「かく、その先のこと。」について

本ブランドムービーは、ゼブラが約 20 年ぶりに刷新したコーポレートスローガン「かく、その先のこと。」に込めた思いを表現した映像です。

ゼブラは、「かく」という行為には、文字や絵を残すことだけでなく、人の想いや発想を広げ、新しい可能性を生み出す力があると考えています。映像では、あえてペンそのものを登場させず、「かく」という行為に焦点を当てています。日常のさまざまな「かく」場面を描きながら、そこから始まる出来事や可能性を「！」のモチーフで表現し、何気ない瞬間を丁寧に切り取ることで、「かく」ことが持つ豊かさと、その先に広がる可能性を描いています。

#### ブランドムービー「かく、その先のこと。」

- 動画尺：2 分 44 秒
- 公開：2026 年 4 月
- 動画 URL：<https://youtu.be/cCBjHXyhV2Y>

#### ■受賞内容

##### 2026 66th ACC TOKYO CREATIVITY AWARDS

- 受賞：総務大臣賞／ACC グランプリ（最高賞）
- 受賞部門：フィルムクラフト部門
- 作品名：ゼブラブランドムービー「かく、その先のこと。」
- 広告主：ゼブラ株式会社
- 広告会社：株式会社電通
- 制作会社：GMO ENGINE 株式会社

フィルムクラフト部門は、映像表現の創造性や制作技術、その完成度などを評価する部門です。

今回の受賞作品については、審査委員長の講評において、日常の何気ない瞬間を丁寧に捉えた映像表現や、その積み重ねによって生まれる映像の力強さ、被写体との距離感などが高く評価されました。

審査委員長講評：[https://www.acc-awards.com/festival/2026fes\\_result/film\\_craft.html](https://www.acc-awards.com/festival/2026fes_result/film_craft.html)

\*\*\* この発表に関する報道関係の方のお問い合わせ先 \*\*\*

ゼブラホールディングス株式会社 コーポレートコミュニケーション室：畑中・佐野・鈴木（恵）

TEL:050-1706-0335 e-mail: [yhatanaka@zebra.co.jp](mailto:yhatanaka@zebra.co.jp) / [msano@zebra.co.jp](mailto:msano@zebra.co.jp) / [ksuzuki@zebra.co.jp](mailto:ksuzuki@zebra.co.jp)

\*\*\* この発表に関する消費者の方のお問い合わせ先 \*\*\*

ゼブラ株式会社 お客様相談室 TEL:0120-555335（平日 9 時～17 時）<https://www.zebra.co.jp/>

2026 年 10 月 15 日

**■新コーポレートスローガン「かく、その先のこと。」について**

ゼブラは 2026 年 4 月、約 20 年ぶりにコーポレートスローガンを刷新し、「かく、その先のこと。」を制定しました。デジタル化の進展や価値観の多様化など、社会や人々の暮らしが変化する中、約 130 年にわたり筆記具メーカーとして培ってきた技術や知見を生かしながら、「かく」を起点とした新たな価値創造に挑戦しています。

新スローガンには、単に「かく」ための道具を提供するだけでなく、「かく」ことによって生まれる驚きや喜び、新たな発見や可能性まで見つめていきたいという思いを込めています。ゼブラはこれからも、「かく」ことの価値を追求し、その先に広がる新しい体験や可能性を生み出してまいります。



▲新コーポレートスローガン・ロゴ・キービジュアル

**■ACC TOKYO CREATIVITY AWARDS について**

「ACC TOKYO CREATIVITY AWARDS」は、一般社団法人 ACC が主催する、日本を代表する広告・クリエイティブの賞の一つです。1961 年に創設された ACC 賞を前身とし、現在では広告の枠を超え、さまざまな領域の優れたクリエイティブを表彰しています。

2026 年は全 9 部門に計 2,545 本の応募があり、各分野で活躍するクリエイターや有識者など延べ 111 名の審査委員による審査を経て、各賞が選出されました。

公式サイト : <https://www.acc-awards.com/>